

育てよう

発行責任者 岡北地区青少年育成協議会 会長 廣田 省吾



《御野地区》

平成二十八年七月一日（金）岡北中学校体育館に於いて、御野地区懇談会が開催されました。

はじめに全体会で岡山西警察署北方交番の延藤様より『最近の北方交番管内の現状』と題して、青少年の補導状況・犯罪件数や事案について、また交通危険箇所・自転車の取り締まりについて・学区内での事故の現状についてお話しいただきました。御野地区は用水路が多く、夜間無灯火で転落する自転車事故が多いため、地域で危険箇所をリストアップして、岡山市に改善要請をしているそうです。

その後、地区ごとに分かれ懇談会を行いました。地域での岡北中学校の生徒の様子や御野地区の交通マナーの実態、危険箇所の確認など意見交換をしました。

岡北中PTAでは毎週木曜日の朝、正門で先生方、生徒たちとあいさつ運動をしておりますが、岡北中の生徒だけでなく、他校の生徒さんや地域の方にも同じようにあいさつをしている子どもたちの姿に、学校でもしっかりと指導されていることを感じています。



岡北中学校 体育館

懇談会で中学生がよくあいさつをしてくると、地域の方からお褒めの言葉をいただき、嬉しくなりました。御野地区は自転車の交通量が大変多く、危険な場所がたくさんあります。自転車の道路交通法が改正されましたが、未だにイヤホン・傘さし運転・並走などマナー違反が目立ちます。家庭でも子どもたちと、日頃より交通ルールを守るよう、再確認しなければならぬと思います。

改めて、日々地域の方々に見守っていただき、子どもたちも安全に過ごすことができていると感じられた有意義な懇談会でした。

今後とも子どもたちの健全な育成に皆さまのご理解と協力を、お願いいたします。

（東谷 記）

《牧石地区》

平成二十八年七月一日（金）牧石小学校体育館に於いて、牧石地区の地区懇談会が開催されました。

全体会では『最近の牧石学区の様子について』と題し、岡山西警察署玉柏駐在所の岡様、牟佐駐在所の村上様より講演いただきました。

まず、自転車の盗難や共同住宅での窃盗・自動車への破損等のお話があり、全体的には犯罪は減少傾向にあるということでした。さらに地区内では、夜間、暴走族が走行していることがあり、その点については遠慮なく一〇番通報をするように促されました。

また、青少年については、七月一日現在の補導はなく、昨年度に比べると落ち着いているとのことでした。

講演後、分談会において地区ごとの懇談会を行いました。岡北地区の交通マナーの実態、危険箇所の確認や地域での子どもたちの様子などについて意見交換をいたしました。

危険箇所として、自転車と自動車が同時に混み合う中学校近くの津島東交差点部分が挙げられた他、牧石地区では駅近くの道路が狭く、通学時間と通勤時間帯が重なるので危険という意見がありました。

そして、今年度も子どもたちの自転車走行時のマナーについて、多くのご報告とご意見をいただきました。元気なあいさつや道を譲るといった喜ばしい報告の一方、自動車がクラクションを鳴らしても、中学生が車道上を四列走行し続けたことや、走行スピードが速すぎることで、歩道は歩行者優先だとの認識不足であること、といった反省すべき点が多く報告されました。

基本的には自転車は車両扱いであるため、歩道でなく車道を左側通行しますが、自動車が通り危険と感じられる場合は、歩道を通行することが可能です。



牧石小学校 体育館

ただし、歩道上に歩行者がいる場合は、自転車を止めたり、自転車から降りたりして、歩行者優先に努めなくてはなりません。玉柏駐在所の岡様によれば、下校時間帯の自転車の取り締まり中、団子状態になったまま走行する中学生を口頭注意しているということでした。

岡北中学校の生徒は、登下校中も多くの地域の方の目によって守られています。子どもたちが安心安全に登下校できるようにするために、家庭では自転車の正しい走行方法について話し合うと同時に、事故に遭わないように自己防衛をすることの大切さを教え、安全について子どもも大人も共通した認識を持った地域になるようにしていきたいと思われました。

（片山 記）

